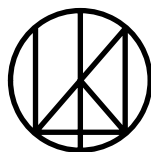
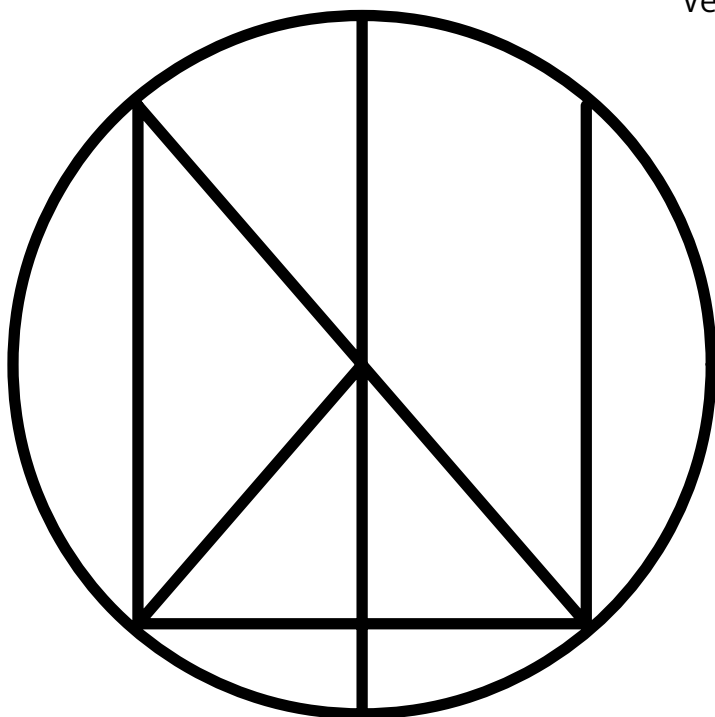


イデオンかるた

ネタ札解説書

Ver. 1.1.1



これは、札の解説のみならず、解説自体もネタとして作ったものである。

昔のコミケでよく売られてた、自己流解説本にちなんでいるもの。思わず、懐かしいと思うか、一周回って新しいと思うかはあなた次第。

更新履歴

- Ver.1.1:誤字脱字訂正、ほんの一部加筆修正。
- Ver.1.1.1:ほんの一部誤字削除

目次

「あ」の解説
「あ」の解説の解説

「い」の解説
「い」の解説の解説

「え」の解説
「え」の解説の解説

「な」の解説
「な」の解説の解説

「ま」の解説
「ま」の解説の解説

「む」の解説
「む」の解説の解説

「め」の解説
「め」の解説の解説

「る」の解説
「る」の解説の解説

「れ」の解説
「れ」の解説の解説

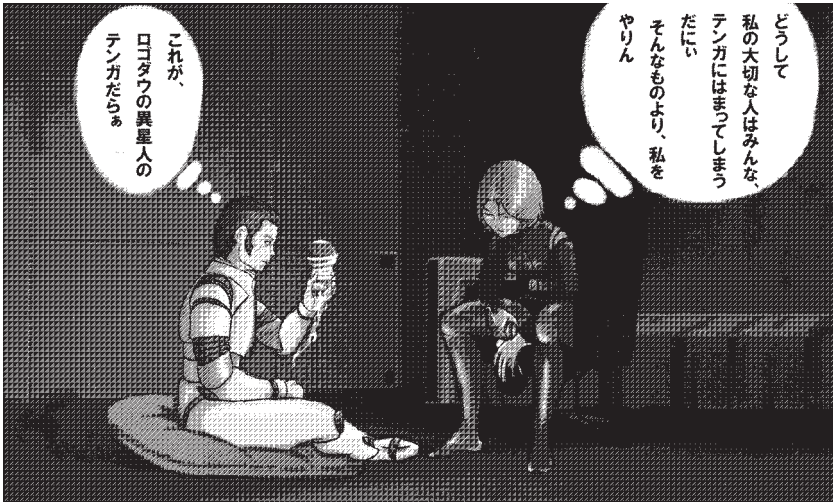
「ん」の解説
「ん」の解説の解説



クリックすると目次へ戻るケロのゲージ

あ

あい
愛しあう
ことさえできぬ
このテンガ



元ネタ：愛しあう ことさえできた はずなのに

自称「破廉恥な男」ギジエ・ザラル。
シェリルとのソロ・シップ名画座デートでたまたま観
た、「みんな！エスパーだよ！」。
そこで、テンガの威力を知るギジエ。
破廉恥な男の二つ名が疼く。その映画の影響力は絶大
だ。ギジエもシェリルも宇宙三河弁になってしまう。
そんな時ギジエは、名画座の売店で地球製のテンガを
発見、虜になる。生身のシェリルが数センチ足を延ば
せば触れる距離にいるのに。



あ

^{あい}
愛しあう

ことさえできぬ
このテンガ

「私は破廉恥な男かもしれない」

「第29話 閃光の剣」でギジェ・ザラルがひとりごちた言葉が、名言となってスーパーロボット大戦でも使われた。

この有名な名言を逆手にとった札である。

昔、街によくあった名画座と言うシーズン落ちの映画をかける、いわゆる2番館があった。

そこでは、清濁併せ呑む映画が上映されていた。しかも深夜興業になるとちょっとエッチな映画が必ずかかった。

そんな時にデートしたら、即ソロシップラブホテルにしけこむはずなのに、ギジェのエロ-EYEは、映画館の売店にあるテンガを見逃さなかった。

そうになったら、もう部屋に直行するしかない。

変装用にいつもつけている、地球製宇宙服を脱ぐ間も惜しくテンガを試し、堪能後にひとり感慨にふけるギジェ。

そんな痴態を強制的に見させられ、ひとり残されたシェリルは酒をかつくらうほかないよね。

そう、ほっておかれたシェリルは、酒瓶を抱え、独り言ちる。

シェリルもまた「破廉恥な女」であった。似た者同士、物理的に距離が近いが、二人の心は遥か離れている。

どんな「プレイ」だよ！



エロスの業は深く、暗い。欲望に忠実すぎると目の前のことが見えなくなる。真理であり教訓だ。そんな人間たちに対し、イデは自らの意思を示そうとしていた。（ある意味リア充どもにたいし、皆殺しにしたくなるのも、判る。）

ネタ札としては、第2節の最後で、言葉が「た」から「ぬ」に変わる。ここが少しひっかけとしては弱い。比較的取りやすいネタ札でもある。

元絵もそうだが、このシェリルとギジェのつま先の間が数センチ空いている。この距離が、近いようで永遠の遠さをあらわしているようなもどかしさを醸し出していて、けっこう好きな構図である。これでシェリルが素足で、ギジェも素足だとまた、ぐっとくるのだが、さすがに、そうはいかない。また、ギジェを事が済んだ後のように、汚れ有りの縞トランクスードにしてもよかったが、あまりにもストレートすぎて、コミケ検閲に引っかかりそうな予感がしたので、元絵のままにした。が、したり落ちる白濁としたギジェ汁は譲れなかった。

人間臭い二人のエピソードとしては秀逸だ。ちなみに、ガンダムかるたの原案を担当したキマタンは、尾張のはずなのに三河弁を操るそうだ。映画「みんな！エスパーだよ！」（http://www.tv-tokyo.co.jp/official/esper_movie/）は、TVシリーズ同様、まんがと違い、愛知県の三河地方が舞台となっている、あの徳川家康の出身の三河だ。独特な方言があり、「じゃん・だら・りん」といわれてる。「～じゃんねえ」（～だよね）「やりん」（やりなさい）「そうだらあ」（そうでしょ？）



と、各々住んでいるエリア別に各々の語尾が付く。
これの衝撃は本物を聞かないと判らない。

そして、「みんなエスパーだよ！」の劇中で使われた語尾「りん」を女子が使ったときは、山口出身の女の子が、「～だっちゃ」を使ったときの破壊力に匹敵するものがある。

むろん、京都弁にはかなわないが。

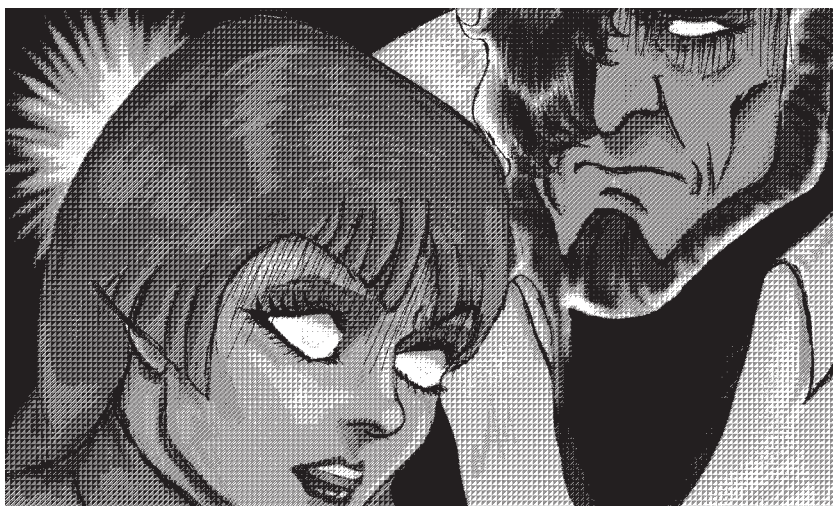
ところで、事が済んだ後のギジエの顔が、真剣な顔をしているとの批判があるかもしれない。「マツコ&有吉の怒り新党」でも投稿にあったが、電車の中、おっちゃんが真剣な顔で、エロ画像を見ていると。有吉もマツコも「当たり前、真剣な顔になる」と賛成。そうなのだ、エロモード最中&終了時は真剣なのだ。漫画によくあるアヘ顔など都市伝説だ。まさに大人のエロ対応。

エロエロ大人コンビのギジエとシェリルのプレイに幸あれ！



い

いと
愛しいよ
むらさき ひと
紫の人
むり
もう無理だ



元ネタ：愛し子を 宿せたカララが 憎かった

ハル「ドバ影先生！もう私、ぶたい（部隊）で、（指揮官を）演ずることはできない」

ドバ影「ハル（ル）、仮面を被るのよ！あなたからぶたい（部隊）を取ったら何が残るの？！」

父の期待に答え女の幸せを捨てたハルルに、自由奔放なカララの生き方は望めなかった。その才能の違いは歴然、ハルルの心を折るには十分だった。

ハル「（紫の薔薇の人、助けて・・・）」

そう、この札の続きは「た」の札に続いていく。



い

いと
愛しいよ
むらさき ひと
紫の人
むり
もう無理だ

ハル「ドバ影先生！もう私、ぶたい（部隊）で、（指揮官を）演ずることはできない」

ドバ影「ハル（ル）、仮面を、ガラスの仮面を被るのよ！あなたからぶたい（部隊）を取ったら何が残るの？！」

ハル「（紫の薔薇の人、助けて・・・）」

父の期待に応えるために女としての幸せを捨てたハルルに、自由奔放なお嬢様、カララの生き方は望んでも得られるものではなかった。その才能の違いは歴然、頑張っただけで部隊を率いていた心を折るには十分だった。才能があるとはいえ、努力で勝ち取ってきた仮面は、時として脆くガラスのように崩れる。

すでに、ダラム・ズバは戦死して、頼れるのは紫の薔薇の人のみ。紫の薔薇の人がダラム・ズバとまだ知らぬハルルは、独り言ちる。

「紫の薔薇の人、助けて・・・」

そう、この札の続きは「た」の札に続いていく。

そして、覚悟を決めたハルルは、また指揮官の仮面を被り、父であり総司令官であるドバ影先生が昔、おこない（上演し）大勝利をおさめた作戦、「紅天女」作戦を決行すべく、部隊に赴く。

舞台（部隊）は揃った、復讐の幕が開く！

まるで、月影先生が乗り移ったかのような、ドバ総司令の非情さを白目で、精神的に追い詰められているハルルをこれまた大きめの白目で表したという作品。対極にある感情を、同じ白目で表現する。これぞ、演劇



ないものを存在させ、見えないものを眼前に出現させる、舞台のマジック。

同じしぐさ・表情でもちょっとした違いで全く違う感情を表現するのは、日本の伝統芸能、能を思わせるシーン。

はたして、薄幸のハルルはこのあと、勝利をつかめるのか？！

紅天女作戦とはいったいなんであるのか？

すべては、集合智たるイデだけが知っている。

もちろん、これはガラスの仮面のパロディで有名な白目のシーンを使ったもの。特にドバ総司令の髪形を、月影先生風にしたのが最大の特徴。

劇中に適切なシーンがあれば、紫の薔薇を抱いて微笑むダラムを思慕するハルルというシーンを描きたかった。

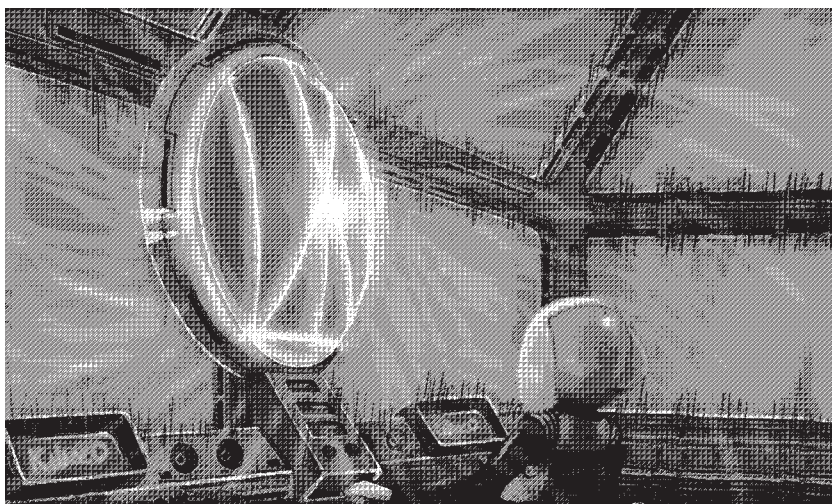
そんな些細な幸福をも許さないのが、イデオンとも言える。

イデの非情さが心にしみる札だ。



え

えん なか
円の中
あらわ
現れたのは
もじ
ケロン文字？



元ネタ：円の中 現れたのは グリシャ文字？

ケロロ軍曹は、焦っていた。
全く動く気配すら見せなかった第六文明人（通称ペコポン6）の遺跡が、突然動き出した。あたかも謎の異星人バッフ・クランの攻撃に呼応したかのように。その時、円形ゲージには、「KERON」の文字！
そう、伝説のケロのゲージが現れたのだ。古代ケロン人の伝説、無限力。
ケロのゲージの輝きとともに、いま、限定ガンプラグゲットのために起動する！



え

えん なか
円の中

あらわ

現れたのは
もじ
ケロン文字？

ネタ札としては誰もが思いつく、ケロのゲージ。
イデのゲージとは鏡像対称となっている。
そこも見分け方の一つ。

(ケロのゲージは、アニメのケロロ軍曹「第48話
2005/03/05 (土) O.A. Aパート「ケロロ小隊 春
のうららの大作戦 であります」」より)

シェリルの頭とケロロの頭を見分けられるかが、札を
取る鍵となる。当然、ケロのゲージも。

そしてもう一つ。イデオノバの車(?)内背景として
は足りないところがある。正規の「え」の札とのその
間違い探しもこの札の妙味。

ひっかけ札と背景の間違い探して、二度おいしい札で
ある。

ケロロの頭がテカリ過ぎているきらいはあるが、それ
はケロン人が両生類生物を連想させるためにテカリが
要るだろうと考えた絵師の解釈である。

ちなみに、元絵もそうだが、アニメ内では、ゲージから
光はこんな風に出していない。ただ、心象的にこんな
感じがするので、書き足してみた。

さま~ず大竹のつめよりフェイスなみに、詰め寄る威
圧感がゲージには感じられるからだ。

イデのゲージの綴りがギリシャ文字なのも実は象徴的
である。

ギリシャの哲学者プラトンが提唱した「イデア論」を



連想でき、明らかに、魂・精神などのイメージがわいてくる。

そして、そのイデをONすることによって、無限力を発揮するイデオン。よくできている。

ちなみに、当初の原案では「スペースランナウェイ ガンドロワ」だった。

そう最後に出てきたあの超兵器「ガンドロワ」の名前である。

この命名は、この原題に困ってなのだが、原題のガンドロワでは、内容がここまで哲学的になったかどうか疑問である。



な

^な泣くルウが
イデのパワーで
^{しょう}翔^かと化す



元ネタ：泣くルウが イデのパワーを 引き上げる

IDEONの原題は、Space Runaway（逃亡）だが、逃亡先がなく転々とし、あたかも漂流しているようだった。また、バンダ・ロッタが先生のように教え、育み、守ることによって教室感が生成された。

条件は揃った！

ルウの自我が既に目覚め始め向上した認識力で、漂流している教室だと、ソロシップを自覚。とたん、イデの無限力を感じ、言い知れぬ恐怖に襲われる。

漂流教室の高松翔が乗り移り、恐怖に顔が変形する。本能よりも頭で理解する恐怖にイデのパワーが不安定になっていく。



な

^な泣くルウが

イデのパワーで

^{しょう}翔^かと化す

もちろん、楳図かずおの名作「漂流教室」の主人公、高松翔の恐怖顔をルウの泣き顔あわせたらってアイデアから生まれた絵。

漂流教室の高松翔が乗り移ったごとくの、恐怖に顔が変形したような感じは異様だが、こちらのほうが元札よりもじっくりくるのは不思議。

そうなのだ、ルウは、漂流することになるイデオンのカのカギとなる裏の主人公だった。

そうまさに、翔なのだ！

人生は漂流だ。与えられたレールの上を歩いているのは真実は見えない。自由になるのだ！

さあ名前のごとく翔べ！ルウ、チンチンもろ出して！もう判ったであろう、「さ」の札に続く伏線だ。

イデオンかるたはバラバラに絵が選択されているようで、実は、ネタ札と合わせると、壮大な1つのストーリーとなる。深遠で壮大なかるた叙事詩なのだ。

もちろんこの前は、「る」の札である。コスモのアフ口の中こそ、未来なのかもしれない。

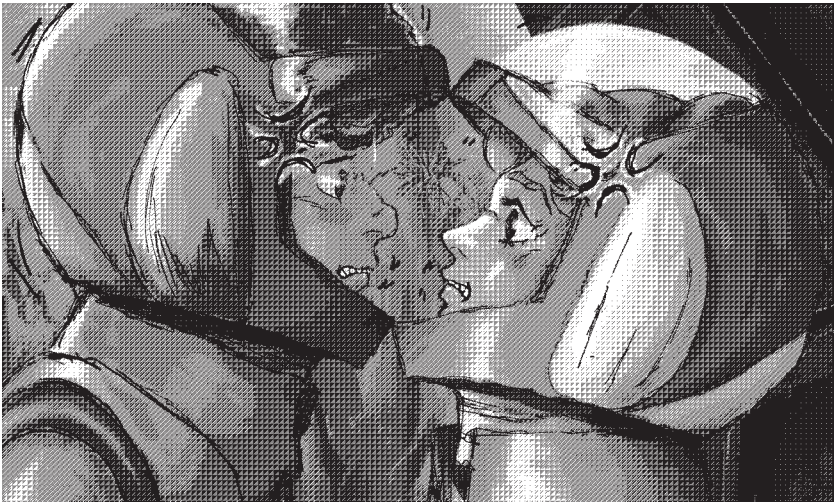
ネタとしては、第2節まで同じで、三節目が「し」ではじまるか「ひ」で始まるかであるが、江戸っ子の読み手では「ひ」が「し」になってしまうので、お手付きが増える可能性がある。

見事な、乗り移りひっかけ札である。



ま

^{まね}真似をして
キスするはずが
^あにらみ合い



元ネタ：真似をして キスするはずが にらめっこ

カララとベスのキスが、カーシャの青い淫心に火をつける。コスモもそれに感応、キスをしようとするが、二人のヘルメットが邪魔をした。

若さゆえ、力任せにキスをしようとするが、その力みがいつしか理不尽な怒りへ、いがみ合いとなる。

若いエネルギーを持って余した二人が陥る罠を、端的に表している。

その続きは、因果地平まで業として解消されないことを、今の二人はまだ知らなかった。

坊や（と嬢や）だからさ。



ま

^{まね}真似をして
キスするはずが
^あにらみ合い

力任せでどうにもならない時に、理不尽な怒りが発生し、いがみ合い、戦争となる。

人類はなんと、愚かな生き物だ。何百年生きても悟ることができない。

イデが失望し、皆殺しにしてリセットしなおそうとするのも判るというものだ。

しかし、ファミコン世代にありがちな、「失敗したらリセット」の感覚もある意味理不尽だということは、ファミコン世代のイデには判り様もない。(ファミコン世代か??)

ネタ札としては、お約束のように第2節まで同じところが括目点。

実は、最初に描いた、ハートが飛び交うラブラブ絵をイデオンかるたGP（ジェネラルプロデューサ）にダメ出しを食らった絵師が、渾身の「にらみ合い」を描いたもの。

こちらのほうが実は、妙にリアルな気がしてくるのも不思議な札。

いずれにしてもヘルメットを脱げば簡単に解決するものを、力任せにやってしまう。若いって罪。青いって固い果実。

シャアも言ってるだろう「坊やだからさ」

やはり、先人の知恵「王道に近道なし」は真理である。

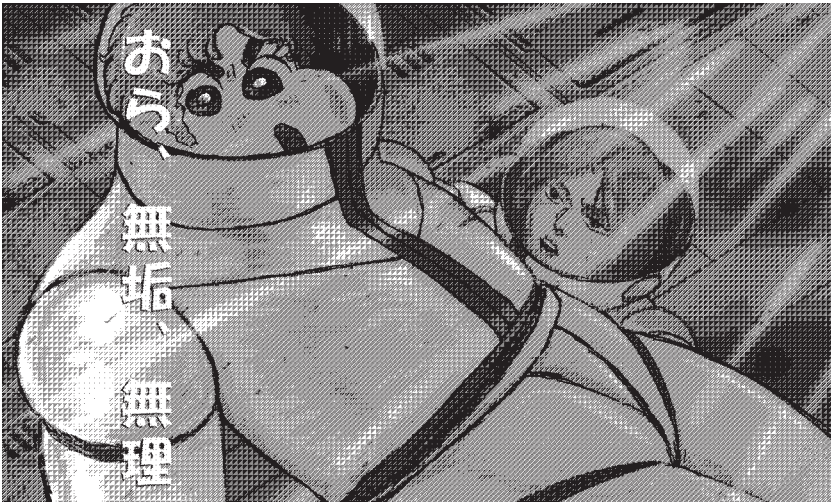


む

むく こ
無垢な子の

おそ ところ
怖れの心は

ありません(^_^;



元ネタ：無垢な子の 怖れの心に 応えなさい

子供が無垢だとは、あきらかな間違いである。
逆に本能むき出し、ある意味、心は「シュトルム・ウ
ント・ドラング（独:Sturm und Drang）」の状態。
だからこそ、身体という制約を失い、「シュトルム・
ウント・ドラング」もしくは「ムッシュムラムラ」の
状態のイデが、そのむき出しの防衛本能に感応する。
だが、小賢しい「しんちゃん」を捧げたら？

「無垢、無理」の慟哭が、一発で、シェリルの理論を
破壊する！



む

むく こ
無垢な子の

おそ ところ
怖れの心は

ありません(^_^;

ルウに欠けるのはエロスである。防衛本能、生存本能の根底には、食欲だけでなく性欲もあるはず。

そこで、生存本能の「恐れ」というあいまいなものよりより強力な「エロ」をぶち込んだら、イデの力が今以上に発揮するのでは？

と、エロエロシェリルは考え、最適なしんちゃんを持ってきた。

だが、シェリルは忘れていた。自分の理論は「無垢な子」という、ロリコンオヤジまるだしの趣味であったため、無垢と、言われた瞬間、しんちゃんは「おら、無垢、無理」と頭韻を踏んで、全面否定した。

これは、しんちゃんのネタ札に見えて、実は、とことん運がない、ついてないシェリルの可哀想さを目立たせる札である。

シェリル、いいところなしだったよねえ。因果地平で幸せになることを祈る。

ネタ札としてはネタ中のネタ。

子供って、空気を読まず余計な一言を発し、超絶破壊力を発揮するのは、本能全開だから。

ある意味、イデにつながるので、しんちゃんを掲げたシェリルの説はあながち間違いではないと言える。

しかし、なぜ、エロ本能がイデに感応しなかったかは謎である。「遊女ライディーン」のようにベッドインであふれる神秘の力もありそうなのに。

※「遊女ライディーン」は月刊OUTに掲載されたパロディネタ



め

め まえ
目の前を
す こ
好きなあの子が！
も っ
燃え尽きる



元ネタ：目の前を好きなあの子の首が飛ぶ

映画のイデオンハイライトシーンの一つでもある、首が飛ぶシーンから。

目の前を、好きなキッチンの首が飛んでいく。コスモは思考が止まり真っ白に。

と、思ったら、キッチンのコスプレした丹下段平だった。その意外な可愛さに萌えつつ、おっつぁんに萌えてしまった自分に恥ずかしくなり完全に真っ白に燃え尽き、最終回の矢吹ジョーになるコスモであった。

立て！立つんだじょ～！



め

め まえ
目の前を
す こ
好きなあの子が！
も っ
燃え尽きる

イデオンのハイライトシーンをアーティストックに描いてみたら、なんだか、最終回の燃え尽きた矢吹ジョーに見えてしまった。
それで、急ぎよ、髪型を変えたもの。

ジョーが出たら、葉子さんかサチの首が飛んでる！と思いきや、丹下段平がキッチンのコスプレをした、がっかりものだった。
そう、アイパッチと、見えにくいが、こめかみと額の傷でバレバレ。一瞬、かわいいキッチンが！！と思ってガン見した自分を恥じ、その衝撃で全身真っ白な灰になってしまった問題作。読む時は「が！」を強調。

最初の「かわいい」感じを「萌え」で表現し、その後の衝撃を「真っ白」で表現しているので、比較的引っかけにくいネタ札である。

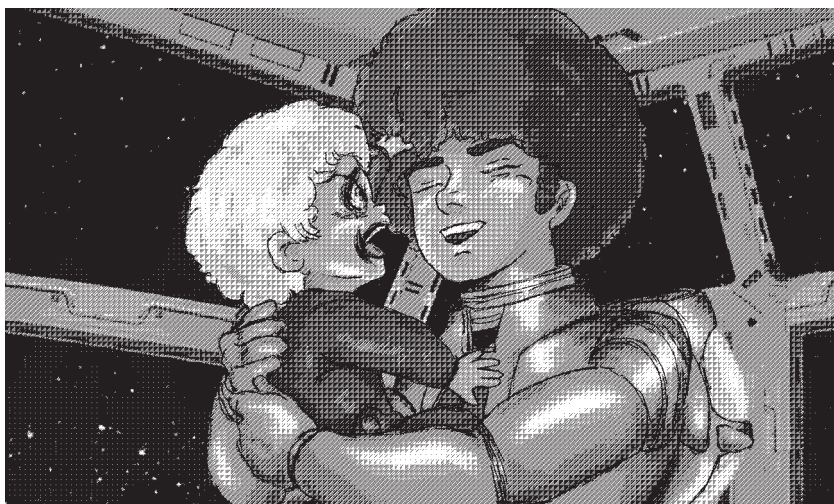
ところで、人間、服装は自由なのは判るが、汚いおっちゃんの女装コスプレは勘弁してほしい。何度真っ白な灰となり燃え尽きたか。
しかも、セーラー服を着るなら、せめても歩き方をかわいく歩け。ノッシノッシと歩くな！！
そう、そこのセーラー服女装落ち武者ハゲおっさん！お前だっ！お前のことだっ！！！（怒）

そんな思いを裏に込めた作である。
※髪の毛のヘルメットからの出方は内緒w



る

ルウの手が^て
埋^うまるコスモの
アノ中^{なか}は！



元ネタ：ルウの手が 埋まるコスモの アフロヘア

これは、基本キットの「る」の続き。
不自然に大きい、コスモのアフロヘアの中は謎に包まれていた、

そこへ、純粋な本能でルウが手を入れる！

「好奇心が猫を殺す」

そう、世の中には知らなければよかった事は、数多くある。

ルウは知ってしまった。もう戻れない。驚愕とともに知識を得る悲しみを知ったルウは、どうなるのか。

それは、ネタ札の「な」に続く。もう普通の顔ではいられない。



る

ルウの手が^て
埋^うまるコスモの
アノ中^{なか}は！

ルウの純粋な本能は諸刃の剣。
危険だよねえ。イデオンかるた「る」の札ではあんな
に笑顔だったのにねえ。
逆に顔が変わらず笑っているコスモが不気味になる。

ところで、知りたいという欲求が過ぎると、恐ろしい
ことになる。諸星大二郎の「孔子暗黒伝」でも「自分
は、知りたい欲求で、饜饠（とうてつ）になっていた
のでは」と孔子がショックを受けている。
その饜饠な孔子の末路は悲惨なものになった。
人類の知識欲が、人工知能を生みだし、IoTでそこ
に手足とセンサーが加わったとき、まさにイデが出現
するのではないか。
人類の終わりは近いのか？！

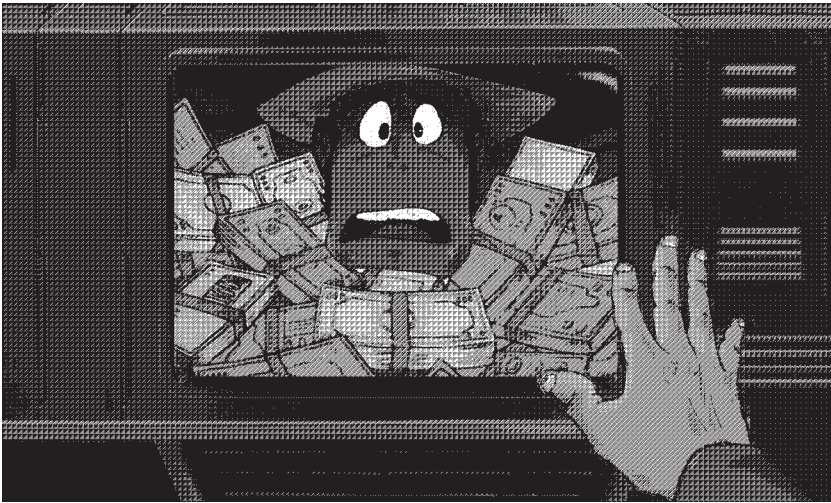
ネタ札としては、読みが秘訣。
コスモのアフロが、不自然に大きすぎるのは周知の事
実で、しかも紅天女なみに中身が謎である。
みんな知りたかった、「アノ中」の端緒が暴露されて
いる意味では、貴重な札といえる。

ほんと、中には何が住んでるんだ？



れ

れんらく
連絡の
とだ
途絶えたわけは
にせさつ
偽札か？



元ネタ：連絡の 途絶えたわけは 歴然と

銭形が連絡を途絶えさせて勝手に捜査した結果、偽札工場を見つけてしまった。

が、それは作戦で、衛星中継で偽札工場を映すためだった。

公然の秘密が、ばっちりTV生中継で全世界に配信されてしまった。

やられたと、関係者の皆が落胆困惑していたが、残念ながら落胆困惑している人の手しか映ってない。

しかし、極限まで開いた手が、困惑を最大限にあらわしている。



れ

れんらく
連絡の

とだ

途絶えたわけは

にせさつ

偽札か？

「極限まで開いた手が、困惑を最大限にあらわしている。」

という感じをイデオンかるたであらわしたら、この札になった。全く違和感がない。

逆にいえば、カリオストロの城かるたのひっかけにも使える気もするので、二倍お得な札。

絵札を見たらバレバスのひっかけだけど、読みは、2
節目までは同じなので、緊張感が走る一枚。

この銭形の画像の元が知りたい方は、ぜひ、『カリ城
かるた』を購入することを奨める。

二倍楽しめるぜ、とっつあん！



ん

ん？まさか
こんなシーンは
あったっけ？



元ネタ：なし

ど直球に「カリオストロの城かるた」のネタ札。

実は、これは一回没になっている。なぜなら劇中にこのようなシーンはなく、初上映された当時の映画館でのみ発売された、セル画イラストだから。

もちろん、話の流れ的に、成長したクラリスが愛犬カールと水辺で遊ぶシーンなどありえるはずもない。

なので、これを知っているのは、かなり通（PRO）であり、King of OTAKU の称号を得られるに違いない。

ゆけ！OTAノブ！我が前に敵は無し！



ん

ん？まさか
こんなシーンは
あったっけ？

クラリスがカールと楽しそうに水辺で遊ぶ。
しかも、カリオストロの城が背景にある。ということは、物語の始まる前と考えられる。
こんなシーンを挿入するのは、話の流れ的にも、テンポ的にも無理があるといえよう。

しかし、みんなの気持ち的には裸足ではしゃぐクラリスを見てみたいと思うのは人情。
しかも「裸足で」って、たまらんよね。
それは、グッズを企画した人間も同じだったと思う。
だから、こんなシーンのセル画を劇場オンリーで販売していた。
と思いたい。

当時、どんな些細なシーンのセル画も高く飛ぶように売れたため、売りさばいて大儲けするために作った土産物だとは思いたく、ない。
だって、興業的には大惨敗だったんだもの（涙）

当時のアニメ制作は、セル画オンリーなため、使用されたセル画（および再度そのシーンを1枚のセル画に起こした印刷セル画）が売られてた。
マニア（おたくという言葉はまだ、一般的ではなかった）は、どんなつまらない、それこそ机の角だけのシーンでも、あの回のどここのシーンとってありがたがって買っていた。
人がわからないものを判る、そしてそれを判りあえる奴がいる、それこそ閉じられた狭いOTAKU-World



で、その中が心地いい事がよかった人種こそ、おたくであった。

今の様にオープンで、爆笑問題がTV番組の「探検バクモン 中野ブロードウェイの回」で看破した、人間だもの「人類全員おたくだよ」という発想などみじんもなかった。

おたく（マニア）は、一般的には暗く、汚く、臭い不気味な社会的落伍者の日陰者（または、オタクであるということで闇に隠れて生きる忌み児の存在）であったのだ。

世界中におたくが蔓延して、一般化してきた。ほんとうに良い世の中になったもんだ。

ん？良い世の中か？！



